

# 肺気腫解析 CT 検査

CT 画像から肺全体における肺気腫性変化の割合を計測することにより COPD（慢性閉塞性肺疾患）の程度を評価します。

解析報告書(※)の結果を今後の生活習慣や生活環境の改善に役立てて頂く検査です。

慢性閉塞性肺疾患(COPD: chronic obstructive pulmonary disease)とは、従来、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれてきた病気の総称です。タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入曝露することで生じた肺の炎症性疾患であり、喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病といえます。

40 歳以上の人口の 8.6%、約 530 万人の患者が存在すると推定されています (NICE study) が、大多数が未診断、未治療の状態であると考えられます。全体では死亡原因の 9 位、男性では 7 位を占めています。( (社) 日本呼吸器学会による )

## ※ 肺気腫解析報告書 (例)

### 肺気腫解析報告書

検査日 2019/11/8

氏名 様

生年月日 1929/10/8      患者番号 16842

年齢・性別 90歳・男性

平素より当院をご利用いただきありがとうございます。  
検査結果をご通知申し上げます。

今回 (2019/11/8)      前回 (—/—/—)

上肺野



中肺野



下肺野



喫煙状況	吸う
喫煙本数(口)	10本
喫煙年数	30年
喫煙指数(※1)	300
(※1) 喫煙本数 × 喫煙年数	

  

測定結果						
	今回			前回		
	肺野面積 (cm <sup>2</sup> )	LAA面積 (cm <sup>2</sup> )	%LAA (%)	肺野面積 (cm <sup>2</sup> )	LAA面積 (cm <sup>2</sup> )	%LAA (%)
上部	51.6	1.1	2.1	-	-	-
中部	134.2	3.4	2.5	-	-	-
下部	142.4	29.7	20.9	-	-	-
スコア	2点			-点		

  

**【スコア方式】** (満点24点)

正常	0	軽度	1~7
中等度	8~15	重度	16~24

\* Goodard評価法によるスコア

**【CT画像の黄色部分】** 肺気腫の疑い  
(着色部分は、必ずしも肺が破壊されているとは限らず、弱くなっている領域を含んでいる可能性があります)

**検査結果**

[スコア] 2点 (前回 -)

[総合判定] 軽度の肺気腫

医療法人財団 保養会 竹丘病院